

演出・錦織一清 新感覚のエンターテインメントステージ！



『GRIEF7』製作決定！

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社（TOKYO MX）は、オリジナルエンターテインメントステージ『GRIEF7』を株式会社CLIEと共同で製作いたします。舞台「寝盗られ宗介」、ミュージカル「グレイト・ギャツビー」等数々の舞台の演出を手掛けている錦織一清を演出に迎え、「竹久夢二のすべて」や「猫と裁判」などで知られる野村桔梗が原作、脚本には『Club SLAZY』シリーズやミュージカル「Dance with Devils」など人気作品を多く手掛けている三浦 香と、最高のスタッフが揃い、“この世”と“人”の間に極上のエンターテインメントが融合する華麗なステージが誕生します。



演出：錦織一清

1965年、東京都出身。1977年にジャニーズ事務所に入所。ジャニー喜多川と故つかこうへい氏の薫陶を受け、数々の話題作を手がける演出家として精力的に活動中。近年では、★☆北区AKTSTAGE(旧つかこうへい劇団)の外部講師就任や、錦織一清QTプロジェクトを立ち上げるなど後進の育成にも尽力している。

キャスト



カラム



碓 理人

SHUN
(Beat Buddy Boi)

三浦海里



加藤良輔



米原幸佑

公演概要

『GRIEF7』 2018年7月26日(木)～7月31日(火) 六本木・俳優座劇場

【演出】 錦織一清

【脚本】 三浦 香

【原作】 野村桔梗

【出演】 カラム、碓 理人、SHUN (Beat Buddy Boi)、三浦海里、加藤良輔、米原幸佑

【企画】 CLIE

【製作】 CLIE/TOKYO MX

©2017 CLIE/TOKYO MX/G7

